

50代からの
自分ライフを
格好よく!

8 August
2011
Vol.58

nodule

ビジュアル

第2特集

レイトサマーは 信州へ

第1特集

バスでしか できない旅

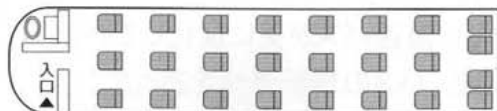


東京～大阪間で徹底比較! 各社が凌ぎを削る3列シート

「少しでも快適に、なるべく安く」のニーズに応えてくれるのが、3列シート。いくら出せば、どれくらい快適なシートを選べるか、東京～大阪間で比較して相場をチェックしてみた。比較基準は、ねだん、シートサイズ、機能やサービスなど。

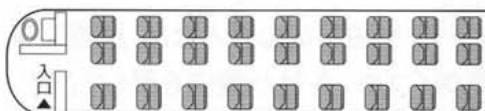
ここで比較

独立型シート



一席一席が連ならず独立したタイプ。各通路にはカーテンがあり、睡眠時はプライバシーが確保される。最後部が4列席やトイレの場合がある

2+1型シート



2列連結シートと独立1列シートを組み合わせたタイプ。2列連結シートと独立1列シートでねだんが異なることが多い。最後部がトイレの場合もある

レッグレスト

足を伸ばした状態に保持することで、長時間の乗車でも疲れが少ない。フラットになるタイプは特にラクで、睡眠時の快適性も格段にアップ。4列スタンダードには少ない



フットレスト

靴を脱いで利用できるタイプや、前方のシート内に足を伸ばして置けるタイプなどがある。オットマンが付くバスもある。4列スタンダードには少ない



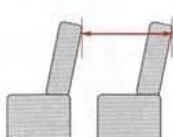
シート幅

46～47cmが目安
(4列スタンダードは42cm)



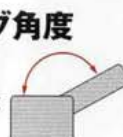
シートピッチ

95cmが目安
(4列スタンダードは70～80cm)



リクライニング角度

140度が目安
(4列スタンダードは120度)



ノジュールが選ぶ 快適性 BEST 3

豪華3列シートの中から、特にゆとりと快適性に特化しているシートを厳選!

1 ウィラー・トラベル ウィラー・エクスプレス ビジネスクラスコンフォート/ビジネスクラス

[ねだん] 9800円～(ビジネスクラスは8800円～)
[シート幅] 64cm
[シートピッチ] 130cm
[リクライニング角度] 142度
[レッグレスト] あり
[フットレスト] なし
[設備] カーテン(コンフォートのみ)、
テレビ(コンフォートのみ)、読書灯、コンセント、
無線LAN、スーツ掛けハンガーなど

わずか16席、 想像を超える快適空間

ハイブリッドバスに搭載される2+1の3列シート。独立1列シート6席、パーティション付き2列シートは10席。4列スタンダードの44席以上に対し、全16席のゆとりの配置。シート幅、シートピッチともに豪華2列シート並みの広さ。ゆりかご式電動リクライニングなど車内設備も充実。

[運行区間] 東京～大阪 [便数] 夜行1便 [トイレ] あり
[問合せ先] ウィラー・トラベル ☎050-5536-4767
<http://travel.willer.co.jp/>



左側がビジネスクラスコンフォート。右側がビジネスクラス

2 平成エンタープライズ VIPライナー ロイヤルブルー

[ねだん] 6500円 [シート幅] 46cm
[シートピッチ] 118cm
[リクライニング角度] 145度
[レッグレスト] あり
[フットレスト] あり(最前列を除く)、
オットマンあり
[設備] カーテン
(前方遮光カーテンあり)、
無線LANなど

低反発シート&枕の 快適快眠バス

独立型の3列シート。リクライニング角度145度、オットマン設置などでぐっすり休める快適設計。

[運行区間] 東京～京都・大阪
[便数] 夜行1便
[トイレ] なし
[問合せ先] VIPライナー高速バス
予約センター ☎049-268-5430
<http://vipliner.biz/>



業界初の低反発シート&枕を装備

3 オリオンツアー オリオンバス プレミアムビジネス/プレミアム

[ねだん] 6400円～(5700円～)
[シート幅] 47cm
[シートピッチ] 110cm(92cm)
[リクライニング角度] 140度(130度)
[レッグレスト] あり [フットレスト] なし
[設備] カーテン、コンセント、
朝刊・トラベル3点セット
(いずれもプレミアムビジネス)など
※()はプレミアムのデータ

プレミアムビジネスが 特にオトク

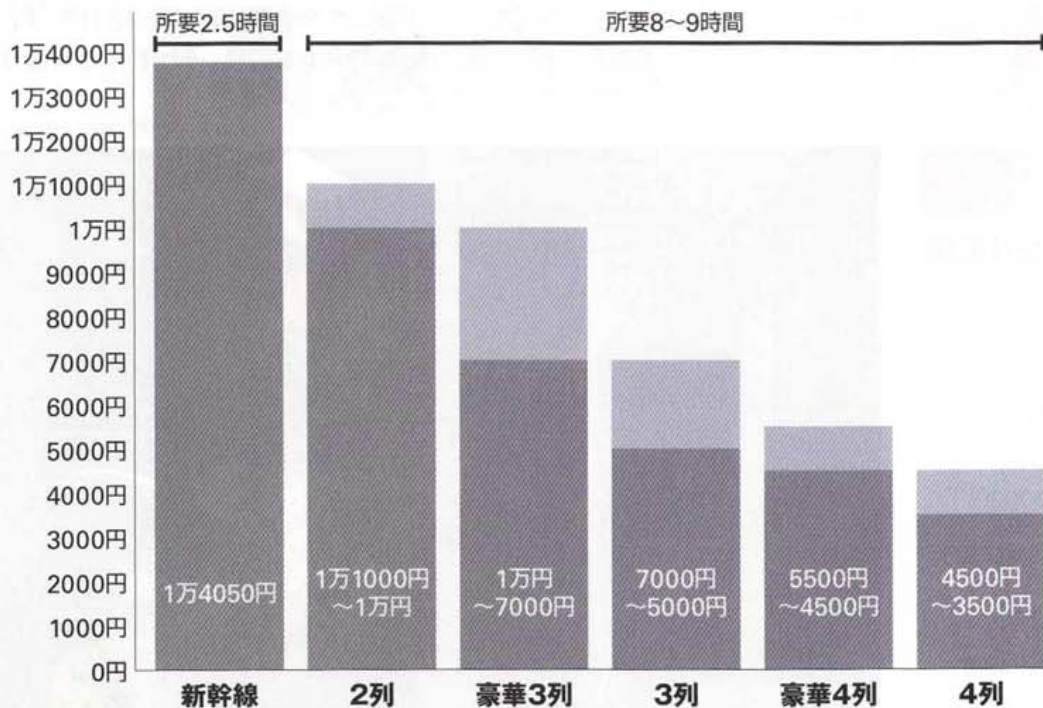
独立1列シートがプレミアムビジネス、2列連結シートがプレミアム。特にプレミアムビジネスはゆとりある広さ。

[運行区間] 東京・横浜～
滋賀・京都・大阪・神戸
[便数] 夜行1便 [トイレ] なし
[問合せ先] オリオンツアー東京本社
☎0570-00-2020
<http://www.orion-tourbus.jp/>



足元もゆったりのプレミアムビジネス

東京～大阪間シート別ねだん比較



新幹線と比較して高速バスの所要時間は3倍ほどかかる。しかし高速バスは、東京を深夜に出発し、大阪に翌朝到着するパターンが多いので、休日を有効に活用できる。一方、ねだんは2列シートを除けば1/2～1/4程度。ネット割や早期割、シルバー割など多様な割引設定があるのでさらに安くなる場合もあり、上手に利用すれば宿泊代も節約できる。

ねだんで一番幅があるのが3列シート。4列シートより安いタイプがある一方で、2列シート並みに豪華なタイプもある。より快適に、なるべく安く旅を楽しむために、自分にあったシートを選ぶのが得策だ。

※新幹線はのぞみの通常期の普通車指定席のねだんです ※バスは7月上旬調べ、8月下旬乗車時のねだんをベースとした目安です

ノジュールが選ぶ コストパフォーマンスBEST3 格安3列シートを快適性でランク付け!

1 平成エンタープライズ VIPライナー VIPライナー1～4・6便

[ねだん] 5000円～
 [シート幅] 46cm
 [シートピッチ] 93cm (3・4便の標準シートは98cm)
 [リクライニング角度] 140度
 [レッグレスト] あり
 [フットレスト] あり(前方にシートがない席を除く)
 [設備] カーテン(前方遮光カーテンあり)など

3・4便のランクアップシートが人気

独立型3列で低反発シートのVIPライナーは夜行が5便ある。1・2・6便はトイレ付きで、2便は中央のB列のみシートピッチが104cmと広い。3・4便は5席限定、追加代金500～1500円のランクアップシートがあるのが特徴。同シートは、最前列2席と最後尾3席。いずれもシートピッチ120cmで、高さ調整が可能なオットマンも付く。

[運行区間] 東京(横浜)～京都・大阪など [便数] 夜行5便
 [トイレ] 便により異なる [問合せ先] VIPライナー高速バス
 予約センター ☎049-268-5430 <http://vipliner.biz/>



大判ブランケット、低反発ミニ枕などアメニティも充実

2 旅の散策ツアーズ 旅の散策バス 夜便1～4

[ねだん] 6000円
 [シート幅] 47cm
 [シートピッチ] 109cm
 [リクライニング角度] 141度
 [レッグレスト] あり
 [フットレスト] なし
 [設備] ブランケット

3列の足元ゆったりシートを格安で

2+1の3列幅広シート。東京・大阪発ともに4便。運行路線すべてのバスが縦9列設計なので、シートピッチとリクライニング角度は3列シートトップクラス。

[運行区間] 東京(横浜)～(京都)大阪など
 [便数] 夜行4便 [トイレ] なし
 [問合せ先] 旅の散策ツアーズ
 予約センター ☎03-3839-3399
<http://www.tabinosansaku.com/>



90度まで上がるレッグレストも魅力大

3 ウィラー・トラベル ウィラー・エクスプレス プレミアム

[ねだん] 7300円～
 (2列連結シートは6500円～)
 [シート幅] 62cm
 [シートピッチ] 98～110cm
 [リクライニング角度] 140度
 [レッグレスト] あり
 [フットレスト] あり(最前列を除く)

座り心地と快眠を追求した幅広シート

2+1の3列ワイドシート。シート幅62cm、リクライニング角度140度の設定はワンクラス上のレベル。運行路線が多いのも魅力。

[運行区間] 東京(横浜)～滋賀・京都・大阪など
 [便数] 夜行4便 [トイレ] なし
 [問合せ先] ウィラー・トラベル
 ☎050-5536-4767
<http://travel.willer.co.jp/>



ヘッドレストもゆとりのサイズ

徹底
解説

高速バスおトクな予約術

高速バスの格安シートの手配は、ネット予約が断然おトクで便利。目当てのバスを見つけやすいおすすめサイトや予約のコツを解説します。ネットは苦手という方も、アクセスしてみると意外に分かりやすいので、ぜひお試しを。

今や、時刻表に掲載されている「路線バス」から、旅行会社やバス会社が運行する新規参入の「ツアーバス」まで、さまざまなタイプの高速バスが走っている。31ページで紹介したような豪華シートをはじめ、シートタイプも多様だ。おトクなシートを手早く探すのは、インターネットが有効。特に格安シートを探す際にはネットの持ち味を生かし、数十社の高速バス路線を一発で検索。オンライン限定のおトクな割引やキャンペーンも同時に検索・手配できる。

高速バスは、各シート・路線とも定員になり次第、順次募集を締め切る。だから「これは！」と思うバスがあったらネット上ですぐに予約し、席を確保するのがベストだ。まずは高速バスの予約サイトを探してみよう。

1 高速バス予約サイトをチェック!

大人気の格安高速バスは運行会社が多く、どのバス会社がどんな路線を運行しているのか分かりにくい。一社一社、それぞれのサイトをチェックするのは大変だし、その間に募集締切になってしまうこともある。そんな時に便利なのが、数十社のバス会社が運行する路線をまとめて取り扱うサイト。出発日(日程が決まっていなければ任意の日)や出発地と到着地、人数を指定して検索すれば、それに該当する高速バスが一覧表示される。もちろんねだん、バスやシートのタイプ、残席などの詳細情報がわかる。そのまま予約もOK。表示されるのは格安シートだけではないので、シートとねだんの比較検討もしやすい。



高速バスドットコム

<http://www.kosokubus.com/>
40社以上のバス会社の高速バスを掲載している。座席希望システムがあり、窓側や通路側などの希望も可能。プレゼントが当たるキャンペーンも定期的に展開。



楽天トラベル

<http://travel.rakuten.co.jp/bus/>
50社以上の高速バスを掲載。ツアーバスと路線バスの両方を取り扱っている。楽天トラベルでの宿泊予約や楽天市場での買い物に使える楽天スーパーポイントも貯まる。



バスサガス

<http://www.bus-sagasu.com/>
約30社の高速バスを掲載。最安値情報がひと目で確認できるので、こだわらなければ格安バスが見つかる。モニターシートやキャンペーンも随時開催。

2 バス会社のサイトを直接チェック!

高速バスを運行している会社が終わってれば、その会社のサイトを直接チェックしてみてもいい。出発日など(上記同様)を指定して検索すれば、あてはまるプランが表示されるのは上記の予約サイトと同様。運行会社のサイトでは、バスやシートのタイプについて写真や図とともに詳しく解説されていたり、オリジナルの特

典や割引キャンペーン、オプションプランなども充実している。不定期で超格安プランが発表されることもあるので、気に入ったバス会社がある場合は、サイトをこまめにチェックすると掘り出しものが見つかることもある。以下のバス会社は、全国各地に多くの路線を運行。プランの種類も豊富だ。



ウィラー・トラベル

<http://travel.willer.co.jp/>
高速ツアーバスの大手。路線数だけでなく、バスやシートのタイプも充実している。各種割引プランやオプションプランも多彩だ。



JRバス

<http://www.kousokubus.jp/>
全国のJRバス各社が運行する高速路線バスの情報を扱うサイト。予約・購入は「高速バスネット」(<http://kousokubus.net/>)と連携している。

オリオンバス

<http://www.orion-tourbus.jp/> 黄色いバスが全国各地へ。窓側、通路側などの指定が分かりやすい。

サンシャインツアー

<http://www.sunshinetour.co.jp/bus/> 各地の主要都市間を結ぶ「サンシャインエクスプレス」を運行。

平成エンタープライズ(またはVIPライナー)

<http://vipliner.biz/> 高級シート車両「VIPライナー」が人気。オプションプランもある。

ハーヴェストツアー

<http://www.harvest-tour.com/> 大都市と温泉地や避暑地を1900円で結ぶ昼便のほか夜行バスも各地へ。